

(様式)

役員等の COI 自己申告書 [____年] 01.01~12.31 : 就任時の前年から 1 年ごとに過去 3 年間申告

一般社団法人 日本睡眠学会理事長 殿

申告者氏名 :

所属(機関・教室/診療科)名 :

A. 自己申告者自身の申告事項

1. 企業や営利を目的とした団体の役員、顧問職の有無と報酬額 (□有 ・ □無)

(1 つの企業・団体からの報酬額が年間 100 万円以上のものを記載)

	企業・団体名	役職 (役員・顧問等)	金額区分
1			
2			
3			

金額区分 : ①100 万円以上 ②500 万円以上 ③1000 万円以上

2. 株の保有と、その株式から得られる利益 (1 年間の本株式による利益) (□有 ・ □無)

(1 つの企業の 1 年間の利益が 100 万円以上のもの、あるいは当該株式の 5%以上保有のものを記載)

	企業名	持ち株数	申告時の株値 (一株あたり)	金額区分
1				
2				

金額区分 : ①100 万円以上 ②500 万円以上 ③1000 万円以上

3. 企業や営利を目的とした団体から特許権使用料として支払われた報酬 (□有 ・ □無)

(1 つの特許使用料が年間 100 万円以上のものを記載)

	企業・団体名	特許名	金額区分
1			
2			
3			

金額区分 : ①100 万円以上 ②500 万円以上 ③1000 万円以上

4. 企業や営利を目的とした団体より、会議の出席 (発表、助言) に対し、研究者を拘束した時間・労力に対して支払われた日当、講演料などの報酬 (□有 ・ □無)

(1 つの企業・団体からの講演料が年間合計 50 万円以上のものを記載)

	企業・団体名	金額区分
1		
2		
3		
4		
5		
6		
7		
8		
9		
10		

金額区分 : ①50 万円以上 ②100 万円以上 ③200 万円以上

(様式)

5. 企業や営利を目的とした団体がパンフレットなどの執筆に対して支払った原稿料 (□有 ・ □無)
(1 つの企業・団体からの原稿料が年間合計 50 万円以上のものを記載)

	企業・団体名	金額区分
1		
2		

金額区分：①50 万円以上 ②100 万円以上 ③200 万円以上

6. 企業や営利を目的とした団体が契約に基づいて提供する研究費 (□有 ・ □無)
(1 つの企業・団体から医学系研究 (共同研究、受託研究、治験など) に対して、申告者が実質的に使途を決定し得る研究契約金で実際に割り当てられた 100 万円以上の者を記載)

	企業・団体名	研究費区分	金額区分
1			
2			
3			

研究費区分：①産学共同研究 ②受託研究 ③治験 ④その他
金額区分：①100 万円以上 ②1000 万円以上 ③2,000 万円以上

7. 企業や営利を目的とした団体が提供する奨学 (奨励) 寄附金 (□有 ・ □無)
(1 つの企業・団体から申告者が所属する講座・分野または研究室に対して、申告者が実質的に使途を決定し得る奨学寄附金で実際に割り当てられた 100 万円以上のものを記載)

	企業・団体名	金額区分
1		
2		
3		
4		
5		
6		
7		
8		
9		
10		

金額区分：①100 万円以上 ②500 万円以上 ③1 000 万円以上

8. 企業などが提供する寄附講座 (□有 ・ □無)
(企業などからの寄附講座に所属している場合に記載)

	企業・団体名	寄附講座の名称	金額区分
1			
2			

*実質的に使途を決定し得る寄附金で実際に割り当てられた 100 万円以上のものを記載)

9. その他の報酬 (研究とは直接無関係な、旅行、贈答品など (□有 ・ □無)
(1 つの企業・団体から受けた報酬が年間 5 万円以上のものを記載)

	企業・団体名	報酬内容	金額区分
1			
2			
3			

金額区分：①5 万円以上 ②20 万円以上

(様式)

B. 申告者の配偶者、一親等内の親族、または収入・財産を共有する者の申告事項

[____年] 01. 01~12. 31 : 就任時の前年から1年ごとに過去3年間申告

該当する方の□にレをお付け下さい

☐ 全て申告事項なし : こちらにレをお付けの場合は下記項目の記入は必要ございません。

☐ 申告事項あり : 下記の該当項目にご記入下さい。

1. 企業や営利を目的とした団体の役員、顧問職の有無と報酬額 (□有 ・ □無)

(1 つの企業・団体からの報酬額が年間 100 万円以上のものを記載)

	該当者氏名 (申告者との関係) 企業・団体名	役職 (役員・顧問等)	金額区分
1			
2			
3			

金額区分 : ①100 万円以 ②500 万円以上 ③1000 万円以上

2. 株の保有と、その株式から得られる利益 (1 年間の本株式による利益) (□有 ・ □無)

(1 つの企業の 1 年間の利益が 100 万円以上のもの、あるいは当該株式の 5%以上保有のものを記載)

	該当者氏名 (申告者との関係) 企業名	持ち株数	申告時の株値 (一株あたり)	金額区分
1				
2				

金額区分 : ①100 万円以上 ②500 万円以上 ③1000 万円以上

3. 企業や営利を目的とした団体から特許権使用料として支払われた報酬 (□有 ・ □無)

(1 つの特許使用料が年間 100 万円以上のものを記載)

	該当者氏名 (申告者との関係) 企業・団体名	特許名	金額区分
1			
2			

金額区分 : ①100 万円以上 ②500 万円以上 ③1000 万円以上

誓約 : 私の利益相反に関する状況は上記の通りであることに相違ありません。私の日本睡眠学会での職務遂行上で妨げとなる、これ以外の利益相反状態は一切ありません。なお、本申告書の内容は、社会的・法的な要請があった場合は、公開することを承認します。

申告日 (西暦) _____ 年 _____ 月 _____ 日

申告者署名 _____ 印

(本申告書は、任期満了、あるいは役員の委嘱撤回の日から 3 年間保管されます)

(様式)

(別紙)

自己申告書の欄が足りない場合に記入できなかったものについてご記入下さい

申告者氏名：

申告事項

1. 企業や営利を目的とした団体の役員、顧問職の有無と報酬額
2. 株の保有と、その株式から得られる利益（最近 1 年間の本株式による利益）
3. 企業や営利を目的とした団体から特許権使用料として支払われた報酬
4. 企業や営利を目的とした団体より、会議の出席（発表）に対し、研究者を拘束した時間・労力に対して支払われた日当、講演料などの報酬
5. 企業や営利を目的とした団体がパンフレットなどの執筆に対して支払った原稿
6. 企業や営利を目的とした団体が契約に基づいて提供する研究費
7. 企業や営利を目的とした団体が提供する奨学（奨励）寄附金
8. 企業などが提供する寄附講座
9. その他の報酬（研究とは直接無関係な、旅行、贈答品など

[illegible]